食道内視鏡的粘膜下層剥離術（食道ESD）を受けられる（　　　　　　　　）さんへ　入院中のスケジュールです。

説明日（　　／　　）　説明者氏名（　　　　　　　　）　　STA0200020

月／日	／	／		／	／	／	／	／	／	／
病日	入院	ESD前	ESD後	ESD後1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
達成目標	◇治療・治療後の流れが理解できる	◇治療前の流れについて理解できる	◇治療を安全に受けることができる ◇血圧・脈拍・呼吸が安定している	◇血圧・脈拍・呼吸が安定している	→	◇決められた食事内容を理解することができる			◇退院に向け、食事療法を理解できる	
検査	採血、胸・腹部レントゲン、心電図の検査があります ※患者さんによっては、ない場合もあります		ESD直後、胸部レントゲンを撮って病棟に戻ります。	朝、採血があります		朝、採血があります		朝、採血があります	胃カメラがあります	
注射		点滴の針を右手に挿入し、胃薬の注射をします。 治療行く前から点滴を始めます →	帰室後、抗生剤・胃薬の注射があります	500mlの点滴が4本あります☐ 朝・夕で抗生剤と胃薬の注射があります。	500mlの点滴が3本あります☐ →					
処置		血栓の予防のため弾力のあるストッキングをはきます								
内服	飲んでいるお薬の確認をします	医師が指示したお薬を朝6時に内服します （内服自己管理の方：内服しないお薬は看護師が全てお預かり致します。）		絶飲のため内服中止です	通常通り内服します。☐ 胃薬の内服が開始します。エソメプラゾールカプセル（胃薬）を朝食後に内服します。	→				
栄養	制限ありません	絶食です 水分：午前　水、お茶500ml程度可 午後　口をしめらす程度可	絶飲食です →		絶食です 水分（水かお茶）は飲めます	流動食から開始し、徐々に形態をあげていきます 重湯（内視鏡食A） ※病院食以外は食べないで下さい	三分粥（内視鏡食B）	全粥（内視鏡食C）	全粥（内視鏡食D） 胃カメラの日の朝は欠食です。	
活動・安静	制限ありません		治療後約1時間ベッド上安静です。 約1時間後看護師が伺います。	午前：トイレや洗面の移動までです 午後：病棟内の移動が自由になります	制限ありません					
排泄		必要に応じて治療前におしっこの管を入れます	安静が取れるまではベッド上排泄です。治療後1時間後よりトイレ歩行ができます。最初は看護師が付き添います。	治療後初回の排便があったら流す前に看護師にお知らせ下さい						
清潔	入浴できます	体拭きタオルを希望される方は午前中に申し出て下さい		体拭きをします	体拭きをします	シャワーできます	入浴できます	→		
安全	スリッパではなく運動靴の使用をお願いします。ナースコール・ベッド柵を設置します。			発熱・疼痛などの症状の際は、転倒しやすいので気をつけましょう。						
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	医師より治療の説明があります 看護師が病棟設備や検査について説明します 薬剤師が飲んでいるお薬の確認をします	治療に行く前に、貴金属（時計、指輪、ネックレス、めがね、コンタクト）などを外して下さい。 また化粧やマニキュアも落として下さい。	★ESD後胃痛、腹痛、他に、痛みがあったり、はきけ、嘔吐、黒色の便、下痢気分不良などあれば、お知らせ下さい 鎮静剤を使用しているため、治療後目が覚めたらナースコールを押してください。	主治医からの説明があります。		〇退院前に栄養士による栄養指導があります。 〇退院前に薬剤師より退院処方について説明があります。		医師より胃カメラの説明があります。 検査説明書を確認し記入をお願いします。 【次回外来日】（　　月　　日） 次回の外来受診日について医師から説明があります。 退院後腹痛や発熱等の症状を認めた際はご連絡ください。 平日8時～17時 TEL:0942-35-3311（消化器病センター） 平日17時以降、土日祝日 TEL:0942-35-3311（東棟10階病棟）		

注1　病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくに従って変わることがあります。
注2　入院期間については現時点で予想される期間です。

久留米大学病院　消化器内科　東棟10階病棟
2023年7月改訂